

報道関係者各位

2023年2月1日

令和4年度「テレワーク川柳」の審査結果の発表について

https://japan-telework.or.jp/news/jta_newsrelease_senryu_2022/一般社団法人日本テレワーク協会
ライフコース多様化とテレワーク部会

一般社団法人日本テレワーク協会（会長：栗原 博、所在地：東京都千代田区、以下日本テレワーク協会）の「ライフコース多様化とテレワーク部会」*1 では、「テレワーク」について、会社のみならず家庭や社会においてもその理解を深め、より一層身近な働き方として普及促進していくために、令和4年度も「テレワーク川柳」を公募いたしました。

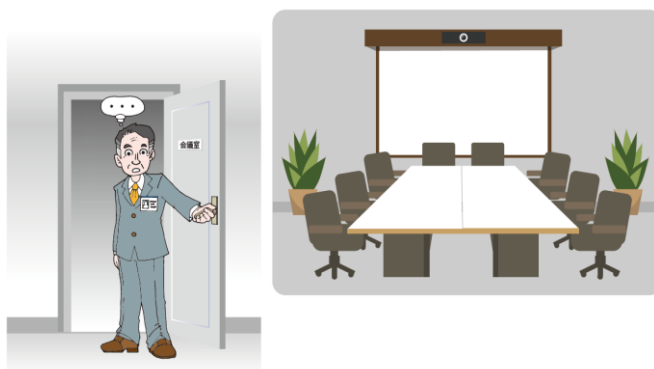
第8回を迎えた今年度は、一昨年から続く新型コロナウイルスの感染症対策がまだ必要ではありますが、規制等が解除され、テレワークに関しては、コロナ前に戻した企業、状態を維持した企業、更に前進させた企業に分かれています。このような状況において、全国の13歳から86歳までの幅広い年齢層の方々から1,195作品の応募があり、テレワーク川柳審査委員会（審査委員長：佐藤百合子（エガリテ研究所））において、グランプリ賞1作品、入賞9作品、佳作90作品の100作品を選定しましたので発表いたします。選定結果は社会「多様な働き方」「上司部下」「働き方（仕事）」「働き方（職場）」「コミュニケーション」「育児・介護」「家庭」に分類し、イラストと解説を加えた小冊子を作成いたしました。

「テレワーク川柳」及びその小冊子については、テレワークの普及促進のツールとして幅広く活用してまいります。

1. グランプリ賞

□ 会議室 行ってみれば 我一人

暗黒ビデオ会議



2. 入賞

【社会】

- 花束は モニター越しの 退職日 歌下内ノ音

【多様な働き方】

- テレワーク 最初挑戦 今当然 山宗雲水

【上司部下】

- 入社しよ！ 上司が在宅 勤務なら 出勤上等

【働き方（仕事）】

- メリハリが 消えた暮らしと 我がボディー あおちゃん
- 打ち合わせ 対面ですか!? 驚かれ CX伝道師

【働き方（職場）】

- たまに行く会社 顧客と間違われ ろんちゃん

【コミュニケーション】

- 入社式 パンダは社長 メタバース ビックリボス

【育児・介護】

- 画面越し 患者の笑みに 安堵する ぴかちゅー

【家庭】

- ままごとも 会社行かずに テレワーク かめ太郎

3. 佳作（協会ホームページ参照）

4. 「テレワーク川柳」小冊子



協会ホームページからダウンロードできます。

5. 著作権

グランプリ賞・入賞・佳作作品を含めた「テレワーク川柳」応募作品及びイラストの著作権は、一般社団法人日本テレワーク協会に帰属いたします。

【本件お問い合わせ先】

一般社団法人 日本テレワーク協会

ライフコース多様化とテレワーク部会 事務局：野村

TEL 03-5577-4572

e-mail telework-senryu@japan-telework.or.jp

*1 「ライフコース多様化とテレワーク部会」

日本テレワーク協会が設置している 6つの部会（2022年度）の一つ。

- ・部会長：北村有紀氏（株式会社NTT データ）
- ・部会アドバイザー：佐藤百合子氏（エガリテ研究所）
- ・部会員：21名（2023年1月31日現在）

本部会では、多様なライフコースにおけるテレワークの有効性を主眼に、テレワークの普及や導入促進のための課題、成功要因等を、ケースを含め調査・研究を行います。

テレワークがかなり根付いた中で、育児、介護、病気治療、転勤、居住地の選択、新しい働き方（副業、パラレルワーク等）、休暇制度、各種手当等、それぞれのライフコースに合った働き方をメンバーとともに考えていきます。